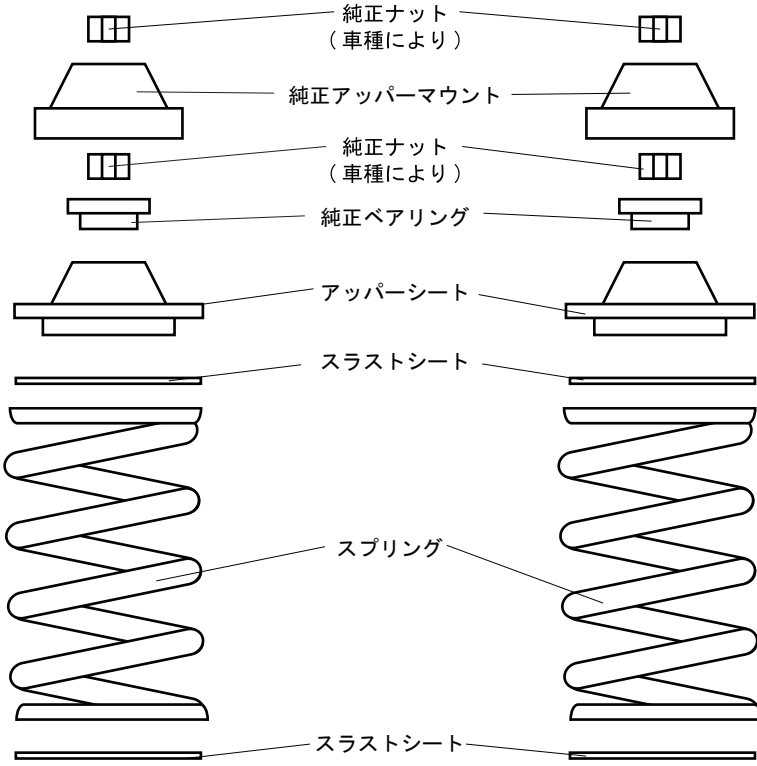


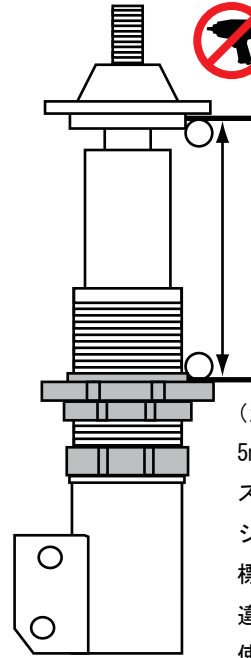
【ノーマルアッパーマウント使用、車高調キット基本構造】 [31G9102]

※車種により部品が変わる事があります。※アッパー取付け方法は別紙をご覧ください。

(注：構造仕様は予告なく変更する場合があります)



■トップナット：締付けトルク 約3.0～4.0K
締め過ぎますとショックネジ部の破損や
ネジ折れの原因となります。

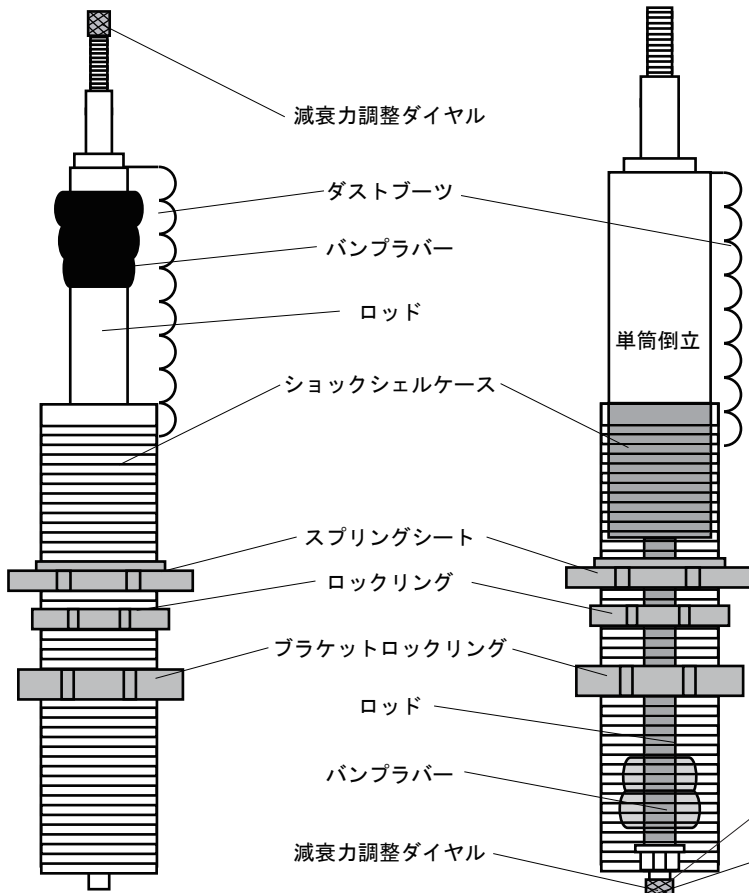


インパクトレンチを使用する際は
トルクインパクトレンチをご使用下さい。

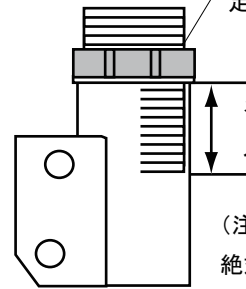
■スプリングセット長
セット長は自由長に対し
5mmのプリロードが(縮める)
基準セット長となります。
例 200mm⇒195mmに縮めてセットする



(注) スプリングセット長は
5mm～10mmまでにして下さい。
スプリングを過度に縮めて使用しますと
ショックの破損の原因になります。
標準スプリング以外は使用しないで下さい。
違う基準値や基準スプリング以外で
使用した場合は保証対象外となり、
破損、クレームは一切お受け致しません。



■ロック、ロアの締付けトルク 6.0～8.0K
定期的に締付けをして下さい。

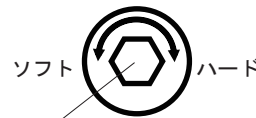


ネジ部で最低30mm以上
入り込ませて下さい。



(注) 30mm以下でのご使用は
絶対にしないで下さい。

エンドブラケットからショックが
抜け落ちる事があり大変危険です。



(注) 締め過ぎ、緩め過ぎに注意!!
ダイヤル、ショックの破損の原因になります。

■減衰力調整方法

右回し(締める方向)(時計回り)=ハードになります。
調整方法、まず右に締める方向に回し止まった位置ハードの
最強位置から左回しに緩める方向へ調整して下さい。
例; ハード20段から10個戻した場合は、
19. 18. 17. 16. 15. 14. 13. 12. 11. 10 (10段目となります)
※調整ダイヤルはソフト方向へ1～2ノッチ多く回った場合
(-1～-2段目)減衰力の変化はありません。減衰力調整は
あくまでもハードから戻した20段、25段となります。

